

園だより



駿河台大学第一幼稚園
1月

新年が明けました。3学期が始まります。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。
掲載の水仙は年長組が水栽培で育てていた花です。
水栽培と言えばヒヤシンスと思いがちなところですが、
昨年花を咲かせた球根を使ってトライし、冬休みの間に
育ち、登園する子どもたちを迎えてくれました。

能登半島地震での被害は甚大で、言葉も見つかりませんが
関係する皆様に心からお見舞い申し上げます。



そして、箱根駅伝にも触れさせていただきます。駿河台大学は、二回目の出場
を果たしました。くすのきアパートの方にはポスターを張っていただいたり、応
援の言葉をいただくなど、温かいお気持ちに感謝いたします。

出場枠を取る日まで、その後は当日まで、この日にエントリーされるかわから
ないけれどコツコツとトレーニングを積み続けた選手たち。任された区間を、走
りぬく姿は、精いっぱいの一瞬一瞬を紡いでいました。スポーツですから結果は
大切ですが、互いに支え、励まし合い、タスキをつなぐことの心のつながりに感
動や元気をもらいました。

幼児期の教育は、未来のための準備ではありません。今を楽しみ、今に夢中
になり、今に悩みながらも小さな勇気を出して乗り越えながら、心と体を丈夫にし
ていく一生を支える土台を作る期間です。報われないことなんて何もないです。

さて、2月の作品展に向かって取組が始まりです。今年は、専門の先生からご指
導をいただき、全園児が版画制作を行います。どんな作品ができるのか今から楽
しみで仕方ありません。偶然のきらめき、意図した輝き、友達や全園児とのつな
がりを感じ、表現することは楽しいことだと味わう新年のスタートです。